

壬生町庁舎建設委員会 会議録

会議名：第3回壬生町庁舎建設委員会

日時：平成30年1月29日（月） 午後2時～午後3時52分

場所：壬生町役場 2F 正庁

出席者：委員20名

三橋 伸夫、梁島 源智、山縣 博司、神永 政夫、青木 隆司、毛塚 重徳、田中 一男、藍田 收、松本 幸三、高山 祐子、大友 達示、栗橋 和江、大橋 信行、齋藤 喜重、杉山 孝則、田口 英二、奈良部 好司、佐々木 顯、佐藤 乃璃子、寺内 宏美
(欠席者3名：大西 良雄、神永 信男、関本 和夫)

事務局9名

櫻井副町長、落合総務部長、神長庁舎建設準備室長、佐々木係長、梁島係長、加藤係長、伊東係員、石部係員、とちぎ建設技術センター（1名）

傍聴人数：町民1名、報道関係者3社（3名）

【議事内容】

1 開 会

委員長より、会議録の署名について毎回名簿順で2名の委員が署名することから、今回の会議録署名人の確認。

2 前回会議録の確認

委員長より、前回会議録の内容に修正等の有無を確認。

3 議事

(1) 前回は踏まえた新庁舎の機能について

事務局より、資料1「庁舎建設に求められる機能例について+委員追加案」の説明を行った。

【委員意見・質疑応答】

委員) 防災センターの設置を明記した方がいいのではないかな？

回答) 現在の防災センターと同等の設備を備えたいと考えています。

委員) 庁舎建設の時に町内の子どもたちが関わり、思い出や形として残るものがあつたら良いと思います。

委員長) 立川市では建物屋上に公開している庭園に市内全小学1年生たちの手形を取ったタイルを使用している等の事例もある。その他の機能として町の将来を担う子どもたちに庁舎に思い入れを持ってもらうきっかけになる。ワークショップ等のイベントを催して、町民に庁舎建設に参加してもらう方法もある。

(2) 他市町視察結果の報告

副町長より、視察概要の説明を行った。

i) 第1グループによる下野市役所視察報告を行った。

【委員意見・質疑応答】

委員) 壬生町の新庁舎は横よりも縦に動線を考えた方が良いと思います。

報告者) 下野市は1階にすべての窓口部門を設置したそうです。

委員) 用地取得費はどのくらいかかっているのか?

報告者) 確認して後日ご報告いたします。

委員長) 新しく用地を取得するには交渉に長い期間を要する場合があります。

委員) 広めの駐車場でも満車になることがあるだろうから、駐車場整備には配慮が要る。

委員) 小学生のアートワークショップとはなにをしたのか?

報告者) 確認して後日ご報告いたします。

ii) 第2グループによる那珂川町役場視察報告を行った。

【委員意見・質疑応答】

委員) 木のあたたかい印象がとても良いと思うが壬生町には町有林はあるのか?

報告者) 壬生町にはありません。

委員) 景観よりも建物の構造を重視して、木造より鉄骨造りの方が良いと思う。

委員長) 2階建て程であれば火災対策を施した木造の公共施設もあります。

委員) 植栽や芝生等の景観も大切だが、将来を考えて手間・費用をかけるような内容は庁舎内部へ向けた方が良いと思う。

委員) 壬生町の新庁舎は会議室の過不足がないようお願いしたい。

委員長) 視察先では会議室の利用状況はどうでしたか?

報告者) 那珂川町は供用開始して日が浅いのもあり、過不足等の話はありませんでした。

報告者) 下野市も目的に合わせて会議室等を使い分けていたので、過不足等は見受けられませんでした。

委員長) 休日や夜間等に会議室を住民へ無料開放は行っていますか?

報告者) 那珂川町は行っておりません。

報告者) 下野市は3階会議室を利用できます。

委員) 下野市のエレベーターも那珂川町のようにストレッチャーが搬入できるくらいの大きさだったか?

報告者) 大きなエレベーターだったので搬入可能と思います。

委員) 壬生町もエレベーターを設置する場合は、ストレッチャーも搬入できる大きさが良いと思う。

委員) 火災対策はどうでしたか?

報告者) 那珂川町はスプリンクラーや防火シャッター等設置してありました。

報告者) 下野市は燃えにくい素材を使用して建てられています。スプリンクラーの設置状況等は確認して後日ご報告いたします。

委員) 下野市の市民ロビーのようなスペースは那珂川町にはなかったのか?

報告者) ロビーにはないが、多目的活動室がその役割を担っています。

委員) 休日や夜間に庁舎の解放等は行わずにセキュリティを高くした方が良いと思う。

委員長) 格子状のシャッターを執務スペースとの間に降ろせば、対応は可能だと思われる。「庁舎」という言葉が出てきたのはここ20年ぐらいで、英語ではタウンホールといった意味もあり、町民が使いたいときに使えるスペースもあるような考え方となってきている。

委員長) 本日の視察報告を受けて、それぞれの市町が持つ産業・歴史文化・財政状況等、様々な事情が反映されていることがわかりました。壬生町の庁舎建設に関しても同じように様々な議論等を経て、形作られていきます。

(3) その他

- ・委員長より、次回以降に佐野市と坂東市の視察報告があるので、参考にしていきたい。
可能なら委員会での視察も実現できればと思う。

5 閉会

署名

壬生町庁舎建設委員会

委員

神永政夫

委員

青木隆司